

第13回建設業経理士検定試験 1級原価計算

〔第1問〕 解答にあたっては、それぞれ200字以内(句読点含む)で記入すること。

問1

	10	20	25
5	工事進行基準における工事原価総額とは、工事全体の工事原価の見積総額であり、実行予算を基礎とする事前原価計算によって算定されるものである。この工事原価総額は信頼性をもって見積るための管理体制が適切に構築 5 されていなければならない。具体的には、現実には工事の施工管理に責任者として携わる者とコスト測定を専門とする者、並びに工事の採算管理に係る管理者等の間に内部統制の機能が働く体制が構築されている必要がある。		

問2

	10	20	25
5	材料副費とは、材料の購入から消費にいたるまでの作業に付随する費用であり、材料の引取費用である外部副費と材料の取扱費用である内部副費がある。これら材料副費を購入原価に算入する際には、計算の経済性を十分に 5 考慮しなければならない。外部副費は購入材料との関連が比較的明らかであるため、直接的に賦課すればよい。一方、内部副費は材料購入に共通的に発生するため適切な配賦基準によって関係材料に配賦することになる。		

〔第2問〕

記号(ア～サ)

1	2	3	4	5
オ	キ	コ	エ	イ

〔第3問〕

問1

投資案X	¥	7,669,200
投資案Y	¥	12,893,400
投資案Z	¥	5,867,200

問2

投資案X	2.66	年
投資案Y	2.67	年
投資案Z	2.89	年

第13回建設業経理士検定試験 1級原価計算

〔第4問〕

A製品

月末仕掛品原価	¥	110,940
---------	---	---------

当月完成品原価	¥	749,500
---------	---	---------

B製品

月末仕掛品原価	¥	68,160
---------	---	--------

当月完成品原価	¥	643,500
---------	---	---------

〔第5問〕

問1

<u>完成工事原価報告書</u>	
自 平成×3年1月1日	
至 平成×3年1月31日	
福岡建設工業株式会社	
(単位：円)	
I. 材料費	662,505
II. 労務費	593,818
(うち労務外注費 300,518)	
III. 外注費	226,980
IV. 経 費	317,720
(うち人件費 145,560)	
完成工事原価	1,801,023

問2

¥	1,629,811
---	-----------

問3

①	¥	3,000	記号(XまたはY)	Y
②	¥	9,670	記号(同 上)	X
③	¥	4,950	記号(同 上)	Y
④	¥	1,700	記号(同 上)	X